

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	2年次前期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	講義
担当講師	真栄城	授業科目名	商業簿記・会計学
単位数	26	時間数	395
取得目標資格	日商簿記1級、全経簿記上級		
授業概要	<p>日商簿記検定1級、全経簿記上級のいずれかに合格すると税理士試験(国家試験)の受験資格が与えられます。大企業簿記を学習しますので、単に暗記しては本試験の突破はできません。テキストをベースにしながら、理解力と応用力を身に付け、演習問題や答練を積み重ねて合格を目指します。</p>		
授業計画	4月	会計学の基礎、現金預金、金銭債権	
	5月	有形固定資産①②、減損会計①②、無形固定資産、繰延資産、負債引当金	
	6月	社債、株主資本①②、損益計算、一般商品売買①②	
	7月	特殊売買①②、建設業会計、税効果会計	
	8月	本支店会計、企業結合、事業分離	
	9月	連結会計①②③、合併会計、C/F計算書	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	実力試験(5月、7月、9月)、出席率、授業態度等により総合的に評価する。		
使用テキスト 及び参考図書	サクットわかる日商簿記1級商業簿記、会計学①、②、③(ネットスクール出版)		
	サクットわかる日商1級トレーニング①、②、③(ネットスクール出版)		
	会計法規集(中央経済社編)、会計学理論集(TAC出版)		
学生への メッセージ	<p>商業簿記、会計学の学修は、本試験の出題形式に左右されない回答能力を身に付けて頂くため、内容の理解に重点を置いた「知る」ことの楽しさを実感する講義を実践いたします。私の講義は、一見すると複雑に見える会計理論を噛み砕き、学生に吸収していただくことを目標としております。過去問題、実践的な問題に対応するための基礎力を徹底的に身に付け、効率的に得点の積み重ねを重視します。</p>		

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

開講時期	2年次後期	科目区分	専門科目
学科名	経理専攻科	授業形態	演習
担当講師	真栄城	授業科目名	商業簿記・会計学
単位数	22	時間数	330
取得目標資格	日商簿記1級、全経簿記上級		
授業概要	<p>日商簿記検定1級、全経簿記上級のいずれかに合格すると税理士試験(国家試験)の受験資格が与えられます。大企業簿記を学習しますので、単に暗記しては本試験の突破はできません。テキストをベースにしながら、理解力と応用力を身に付け、演習問題や答練を積み重ねて合格を目指します。</p>		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	網羅型完全予想問題集過去問題、模擬試験問題	
	11月	TAC直前予想、的中完全予想模試、ラストスパート模試	
	12月	全経上級過去問題集、出題傾向と対策	
	1月	全経上級模擬問題集	
	2月	合格直結の問題集	
	3月		
成績評価の方法	11月の日商簿記検定、2月の全経簿記検定の結果、出席率、授業態度等含め評価する		
使用テキスト及び参考図書	サクットわかる日商簿記1級商業簿記、会計学①、②、③(ネットスクール出版)		
	サクットわかる日商1級トレーニング①、②、③(ネットスクール出版)		
	会計法規集(中央経済社編)、会計学理論集(TAC出版)		
学生へのメッセージ	<p>商業簿記、会計学の学修は、本試験の出題形式に左右されない回答能力を身に付けて頂くため、内容の理解に重点を置いた「知る」ことの楽しさを実感する講義を実践いたします。私の講義は、一見すると複雑に見える会計理論を噛み砕き、学生に吸収していただくことを目標としております。過去問題、実践的な問題に対応するための基礎力を徹底的に身に付け、効率的に得点の積み重ねを重視します。</p>		